

個別項目に関する評価結果

独立行政法人労働政策研究・研修機構		
	評価結果	自己評価
1 業務運営の効率化目標を達成するためとるべき措置	A	A
2 業績評価システム／業務運営等への意見及び評価の把握	B	A
3 労働政策研究の種類及び実施体制	S	S
4 厚生労働省との連携等	A	A
5 労働政策研究の成果の取りまとめ及び評価	A	A
6 達成すべき具体的な目標	A	S
7 優秀な研究者の確保と研究水準の向上	A	A
8 国内情報の収集・整理／海外情報の収集・整理	A	A
9 各種統計データ、図書資料等の収集・整理	A	A
10 研究者等招へい・派遣／海外とのネットワーク	B	B
11 労働政策研究等の成果の普及	A	S
12 政策論議の場の提供	A	S
13 その他の事業(労働教育講座)	A	A
14 労働関係事務担当職員その他の関係者に対する研修	A	A
15 財務内容、その他業務運営に関する重要事項	A	A
16 人事に関する計画	A	A
17 施設・設備に関する計画	B	B

〔委員会としての評定の付け方〕

- ①各委員の評点を、それぞれ点数に換算（S＝5、A＝4、B＝3、C＝2、D＝1）。
- ②それらの平均を四捨五入する。（S＝4.5以上、A＝3.5以上4.5未満、B＝2.5以上3.5未満、C＝1.5以上2.5未満、D＝1.5未満）
- ③四捨五入したものを、それぞれS、A、B、C、Dに換算する。